

R7 年度 第2回校区生活指導連絡協議会アンケート結果

上記の件、構成員の方々からご回答を頂きましたので、掲載致します。ご回答、ありがとうございます。今後の教育活動に生かしていきたいと思えます。

①児童・生徒のトラブルにおいて SNS の使い方が大きな課題となっています。SNS の利用について、お気づきのことやご意見がありましたら、ご入力ください。(家庭でのトラブル、効果的な取り組み、学校への要望など何でも構いません)

- ・ LINE などの SNS を使った悪口などの誹謗中傷は相手の人格、人権を傷つけてしまうことであること、行き過ぎると、いじめに繋がってしまうことを子どもたちには事あるごとに呼びかけて欲しい。
- ・ 30 分でも 1 時間でもスマホ切る時間を決めて一緒に過ごす時間を取る。

②児童・生徒の生活状況及び今後の生活指導の充実に向けて、お気づきのことやご意見がありましたら、ご入力ください。

- ・ 登校途中の子どもたちの様子を出勤途中に見ていますが、交通マナー、あいさつ等全体的に良いと思えます。
- ・ 支所前、旧 A マート前などで立哨指導されている方々の存在も大きく大変有り難いです。
- ・ 放課後遊びに出かけた時の帰宅時間を守るように声掛けをお願いします。遅くまで遊んでいる子をたまに見かけます。
- ・ 子供たちの言葉づかいが気になることがあります

③その他、お気づきのことやご意見がありましたら、ご入力ください。(よい点や気になる点、どんなことでも構いません)

- ・ 今、朝は冷えるので、下養母方面からの児童は殆ど車で送って見えます。家庭の事情もあるでしょうが、身心を鍛える為には歩きの方が・・・と思う事です
- ・ 小中連携事項として中学生の自転車の並走、徒歩生徒の広がって歩く、橋や公園でのたむろ、特にテスト期間中など学校が早く終わった時に真っ直ぐ帰らず遊んでいるのを見かけます。
- ・ 鶴丸小の子達はあいさつをしてくれますが、外に出たとき、地域でできるように我が子に声をかけていきたいです。